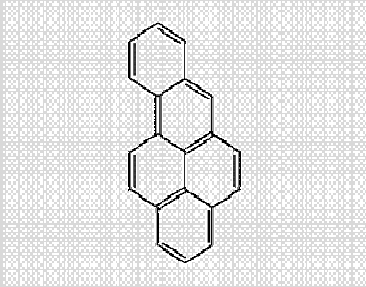


平成30年有害物ばく露作業報告検討物質の情報

資料2-2-1

No.	グループ	名称（CASNo.）、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 （※1）	その他の有害性（※2） (GHS分類が区分1のもの)	許容濃度等 （※3） （※4）	備 考
1	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	塩化水素(7647-01-0) HCl	気体（圧縮液化ガス） 無色 刺激臭 融点 -114.31℃ 沸点 -85.05℃（760mmHg） 蒸気圧 8059999Pa（50℃） 比重（密度） 1.491mg/cm ³ (25℃,1013 hPa) （※2）	エッチング用，分析用試薬，医 薬・農薬・染料・香料・などの 原料，食品製造用，排水処理用 （※5） 製造・輸入量 1,000,000t- 2,000,000t（平成26年度） （※6）	IARC 100F group 1 （ヒトに対して 発がん性があ る）（強酸性ミ ストとして）	皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺 激性 呼吸器感作性 特定標的臓器毒性（単回ば く露）（呼吸器系） 特定標的臓器毒性（反復ば く露）（歯・呼吸器系）	日本産衛学会 （2014）（最大許 容濃度として） 2ppm ACGIH(2000) STEL C 2ppm	安衛令別表第9第98号 特定化学物質第3類物質 毒物（政令番号：8） 劇物（政令番号：16）
2	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	硝酸(7697-37-2) HNO ₃	液体。無色～黄色 刺激臭 融点 -41.5℃ 沸点 -83℃ 蒸気圧 6.4kPa（20℃） 比重 1.4 （※2）	硝酸塩（爆薬，肥料等）原料， TDI・アジピン酸ニトロベン ゼン等ニトロ化用，IC（集積 回路）の酸洗い，ウラン・プル トニウムの回収溶媒，エッチン グ剤（※5） 製造・輸入量 300,000t- 400,000t（平成26年度） （※6）	IARC 100F group 1 （ヒトに対して 発がん性があ る）（強酸性ミ ストとして）	急性毒性（吸入・蒸気） 皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺 激性 特定標的臓器毒性（単回ば く露）（呼吸器） 特定標的臓器毒性（反復ば く露）（呼吸器・歯）	日本産衛学会 （1982）2ppm ACGIH(1992) TWA 2ppm	安衛令別表第9第307号 特定化学物質第3類物質 劇物（政令番号：63）
3	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	弗化水素(7664-39-3) HF	無色の気体あるいは液体 刺激臭 融点 -83℃（-83.36℃） 沸点 19.51℃（20℃） 蒸気圧 122kPa （25℃）,276.0kPa（50℃） 蒸気密度 0.69（空気=1）（※ 2）	触媒（重合，加水分解），冷媒 （フロンガス）原料，フッ素樹 脂原料，フッ素化合物原料，半 導体（高純度）のエッチング用 （※5） 製造・輸入量 100,000t- 200,000t（平成26年度） （※6）	IARC 100F group 1 （ヒトに対して 発がん性があ る）（強酸性ミ ストとして）	皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺 激性 皮膚感作性 特定標的臓器毒性（単回ば く露）（呼吸器、脾臓） 特定標的臓器毒性（反復ば く露）（骨、歯、下垂体、 甲状腺、腎臓、神経系、肝 臓、精巣、気管支）	管理濃度 0.5ppm 日本産衛学会 （2000）（最大許 容濃度として） 3ppm ACGIH(2004) 0.5ppm	安衛令別表第9第487号 特定化学物質特定第2類 物質（特別管理物質でない） PRTR法:第1種指定化学 物質 毒物（政令番号：24）

No.	グループ	名称 (CASNo.)、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 (※1)	その他の有害性 (※2) (GHS分類が区分1のもの)	許容濃度等 (※3) (※4)	備 考
4	IARCでGroup1 の評価となっている物	硫酸(7664-93-9) H ₂ SO ₄	無色、油状の吸湿性液体 無臭 融点 10℃ 沸点 340℃ (0.7mmHg) 蒸気圧 0.13kPa(146℃)、 0.0067Pa(25℃) 蒸気密度 3.4 (空気=1) 比重 1.8356 (15℃/4℃) (※2)	肥料・繊維・無機薬品・金属製錬・製鋼・紡織・製紙・食料品工業等での原料・助剤・排水処理剂等 (※5) 製造・輸入量 4,000,000t-5,000,000t (平成26年度) (※6)	IARC 100F group 1 (ヒトに対して発がん性がある) (強酸性ミストとして)	皮膚腐食性・刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺激性 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (呼吸器系) 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (呼吸器系)	日本産衛学会 (2000) (最大許容濃度として) 1mg/m ³ ACGIH(2000) TWA 0.2mg/m ³ (T)	安衛令別表第9第613号 特定化学物質第3類物質 劇物 (政令番号:104)
5	IARCでGroup1 の評価となっている物	ベンゾ[a]ピレン(50-32-8) 	針状晶 淡黄色 僅かな芳香 融点 179℃ 沸点 495℃ 蒸気圧 0.00000000549mmHg(25℃) 蒸気密度 8.7 (空気=1) 比重 (相対密度) 1.351 logPow= 6.13 (※2)	非意図的生成物 (※5) 製造・輸入量 データなし	IARC 100F group 1 (ヒトに対して発がん性がある) ACGIH:A2(疑わしいヒト発がん性因子)	生殖細胞変異原性 生殖毒性	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	安衛令別表第9第534号
6	IARCでGroup1 の評価となっている物	けつ岩油(68308-34-9)	黒褐色のわずかに流動性の油状液体 油母を399℃で熱分解して得られる炭化水素混合物。炭化水素及び複素環状系化合物の混合物で、窒素、硫黄及び酸素を含む。 石油臭 (※2)	液体燃料原料 (※5) 製造・輸入量 データなし	IARC 100F group 1 (ヒトに対して発がん性がある)	—	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	安衛令別表第9第165号

No.	グループ	名称（CASNo.）、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 （※１）	その他の有害性（※２） (GHS分類が区分１のもの)	許容濃度等 （※３） （※４）	備 考
7	IARCでGroup1 の評価となっ ている物	鉱油(72623-86-0,64742-52- 5,64742-55-8, 64742-54- 7,64742-65-0,72623-87-1 (※２))	液体、琥珀色の粘ちょう液体（※ ２）	潤滑油原料、鉱油、溶剤、潤滑 油、灯油、軽油、A重油、石油 化学原料、熱媒体（※５） 製造・輸入量 データなし	IARC 100F group 1 (ヒトに対して 発がん性があ る)	特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) (肺、皮 膚) 吸引性呼吸器有害性	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	安衛令別表第9第168号

- ※１ List of Classifications Vol1-115 (IARCホームページ)
- ※２ 職場のあんぜんサイト (厚生労働省HP) のモデルSDS情報
- ※３ 日本産業衛生学会の許容濃度の勧告 (2015年度)
- ※４ 2015 ACGIH化学物質のTLVs (ACGIHのばく露限界値)
TWA : 8時間時間加重平均, STEL : 短時間ばく露限界, Skin : 経皮吸収
- ※５ 化学物質総合情報提供システム (CHRIIP)
- ※６ 平成26年度一般化学物質の製造・輸入数量 (経済産業省)
- ※７ 平成26年度優先評価化学物質の製造・輸入数量 (経済産業省)
- ※８ 16615の化学商品 (化学工業日報社)